

た ま な ん 多摩南ミニ通信

(公財)東京都保健医療公社
多摩南部地域病院
地域医療連携室第149号
平成24年6月発行
連絡先 042-338-5111 (代)

当院では5月14日(月)に看護の日のイベントを行いました。近隣の在宅看護・介護に携わる看護師・介護士を対象に医師・認定看護師による講義やデモンストレーションを行いました。テーマを「看護と介護が手をつなぐ」とし、看護・介護に関する情報を発信し地域住民に対する看護力の強化つなげる機会としました。看護師15名、介護士12名の方においていただき、普段行えない様々な情報交換をすることが出来ました。今後も当院は地域中核病院としての当院の役割を果たすため顔の見える連携を目指します。

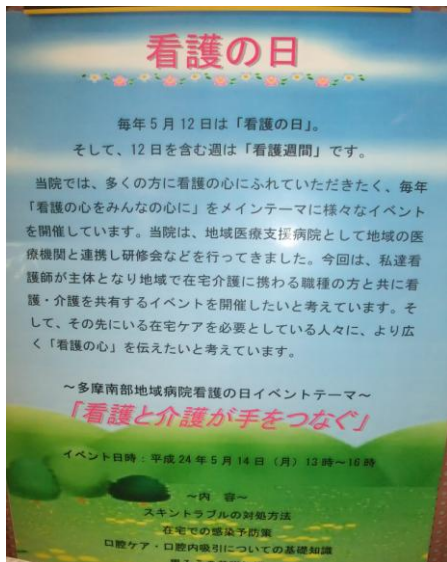


看護の日とは??

看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要、そのきっかけになるよう、旧厚生省により、フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ5月12日に制定されました。



イベント風景



皮膚・排泄ケア認定看護師による
褥瘡処置の講義



感染管理認定看護師による
感染予防の講義



吸引のデモンストレーション



胃ろうのデモンストレーション



意見交換会

地域にはいろいろな役割を担った看護師がいます。だからこそ、病院の看護師と地域の看護師・

介護士が手をつないでいくことで、より充実したケアを提供していきます！！

♪ お問い合わせ先 看護部 ♪
♪ ご希望の方はご自由にお持ちください。♪

今月の医療

～こんな治療・検査をご存じですか

【成人鼠径ヘルニアの最新の治療について — 外科 —】

成人鼠径ヘルニアとは？

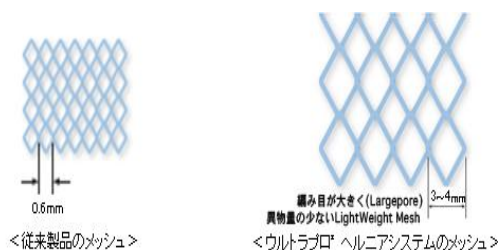
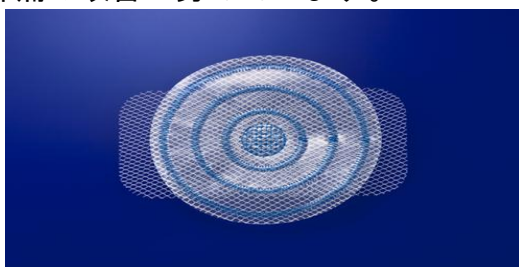
「鼠径」とは、太ももの付け根の部分のことを言い、「ヘルニア」とは、体の組織が正しい位置からはみ出した状態を言います。「鼠径ヘルニア」とは、本来ならお腹の中になるはずの腹膜や腸の一部が、多くの場合、鼠径部の筋膜かの間から皮膚の下に出てくる病気で、日本人の約 20 万人が罹患していると言われ、人知れず悩んでいる人が多い病気です。

どうやって治療するの？

治療法は「手術」です。成人鼠径ヘルニアには様々な手術方法がありますが、以前は、ヘルニア囊の先端にプラグをつけて、お腹に戻し、**筋肉の上**からメッシュシートを置く「メッシュプラグ流」が主流でしたが、術後の痛みなどの問題から、現在では下の図のようにヘルニア囊を戻して、**腹膜の上**にメッシュシートを入れて補強する「**メッシュ法**」に移行しつつあり、「手術創が小さくて痛みが軽い」、「再発率が低い」、「手術時間が短い」などのメリットがあります。日帰りのメッシュ法も確立されており、患者さんの術後の生活の質は以前に比べ向上しています。



当院では、2009年11月に発売されたウルトラプロヘルニアシステムという半吸収性の人工補強メッシュを当初より導入し、現在まで100例以上に使用しており、前年度に導入した形状記憶のメッシュ（ダイレクトクーゲルパッチ）と併用して、患者さんのヘルニアの状態によって使い分け、術後の創部痛の改善に努めています。



メッシュに吸収性素材の「単一縫合糸」を使用

従来の非吸収性素材のメッシュと吸収性素材のメッシュとのコンビネーションにより、術中の操作性を損なうことなく、体内に残る異物量を必要最小限に抑え、炎症反応を減少させることが期待できます。

大きいポアサイズ(編み目)を採用

メッシュ全体の約70%を占める吸収性素材「単一縫合糸」が、術後約120日で体内に吸収されます。そのため、損傷を受けた皮膚や筋肉が治癒する過程でみられる硬い組織が過剰に形成されにくく、術後の異物感や疼痛を軽減でき、自然なフィット感を期待できます。

受診をご希望の患者さんは、まずかかりつけの医療機関へご相談の上、紹介状（診療情報提供書）をご準備いただき、ご予約をお取りいただきますよう、お願いいたします。

外科医員 古川 健司

☆当院は紹介予約制の医療機関のため、まずかかりつけ医にご相談いただくようお願いいたします。